

そのタイミング、子豚の体調管理など多い、発情など母豚の個体別状況や入れ替み。各項目の数値を丹念に確認しながえテム(Web P-CS)」を活用していいなリA全農の「くみあい養豚生産管理 野木さんはモノづくりに夢を抱き、SPF豚協会CM農場に認定されい日本に法人化し、長年温めて云長の正さんが1975年に創業して安良の正さんが1975年に創業しております。

月例の検討会。分娩や分娩介助、子豚 を挟んで1時間ほど、。午前中に豚舎を全者、獣医師ら総勢8 と、社長の鈴木康に取りつけたカーテ -や細かな

有限会社 鈴木ビビッドファーム 所在地:北海道名寄市字日進495番地18 創業:1975年 従業員数:4人 飼養頭数:3,000頭(うち母豚300頭) 年間出荷頭数:7,158頭

日本有数の養豚地帯の北海道で半世紀にわたり、

高品質豚肉生産の技術と経験を培ってきた家族経営体がある。 年間約60度の気温差がドラマチックを四季を織りなす名寄市で、 SPF豚の繁殖・肥育一貫生産を行う鈴木ビビッドファームだ。

全国でもきらりと光る飼養管理技術に磨きをかけ続けている。

営農から流通、販売まで熱意を持って伴走する姿があり、 豚肉の魅力を更に引き出す農家のチャレンジも実を結ぶ。

安定経営の陰には、JA道北なよろ、ホクレン農業協同組合連合会などが

鈴木ビビッドファーム JA道北なよろ ホクレン農業協同組合連合会 ホクレンくみあい飼料 株式会社 × いろは肉店

23 ちくさんクラブ21 Vol.146 ちくさんクラブ 21 Vol.146 **22**

Data

Comment



意見交換を欠かさない鈴木さん⑪とホクレン担当者

それぞれ4年ほど担当を務める、ホクレ ン旭川支所の梶野優紀さん

足、ホク レンくみあい飼料の笠崎貴之さん旬。 生産者に寄り添う梶野さんの"バイブ ル"は、身近な上司や先輩たち。「目指し ているのは家族のような間柄です」と力 を込める。笠崎さんは「鈴木社長はビジ ョンをしっかりと持ちながらも、常に耳を 傾けてくれるので提案のしがいがありま す」と感謝の気持ちで接している。

レンの担当者は「素晴らしいのはこの上物 は「上」が年間平均で7割を占める。ホク 特徴の一つだが、出荷時の体重にもこだ わり、平均体重は1 出荷日齢約1 る。22年度の年間出荷頭数実績は 管理が上物率を高めており、 頭。本州より 5 kg

けている。子豚のわずかな変化を見逃さ んは「大きく. たす。肥育で成果を出すには、哺乳期の も多く出荷したい」と重要な役割を果 して出す」ということを心が

豚肉を届ける」という経営方針を引き継

もいきいき、豚もいきいき、元気を与を譲り受け、「ビビッド」の名の通り、

もありました」と語る。 4年前に経営

というモノづくりの仕事が家業だという誇年に就農した。「子どもの頃から、農業中心的にモノづくりにかかわりたいと、04

殖・交配担当の栃下壱樹さんが、「一頭

昨年

安定出荷の起点として、従業員で繁

の整備工として3年ほど働いた後、

工業高校を卒業後、大手自動車

豚が過ごしやすいよう環境改出荷時の体重管理で上物確保

豚は300頭。従業員4人でウィ 肥育頭数は現在3000頭で、うち母 を制限するダウンタイムは6日と種豚場 と浄化槽も敷地内にある。農場の立ち 種豚舎、 分娩舎、子豚

性の高いJA全農のハイコープ豚を採用す 追求する観点から、 を維持し続けていることです」と話す。 高い商品性を目指して タを含め、きめ細かい観察による体 50日という回転の良さが 種豚は一貫して斉一 艮質な肉質を さまざまな 、等級割合

地域連携や独自の加工品も好評

レンとブランド化へ

になったことを追い風に、ホクレンの提案る。家庭で調理する巣ごもり需要が旺盛 から全頭給与に踏み切った。 り組んだ。販売は好調で、正さんのアド 餌にアマニ油粕を添加した豚の生産に取 バイスやホクレンのサポー で17年から食品卸やスーパー ホクレンは消費トレンドを的確にとら 地域との連携も進む。 生産現場につなぐ役割も徹底してい ーを受け、 と連携して

ない。ロース肉は甘い脂が感じやすい、しゃ務の吉田直純さんは「SPF豚はアクが少 を扱っている。鈴木さんと同じ2代目で専 鈴木さんの豚肉4部位 市内の精肉店、

道内の他の養豚農家とのつながりを

そのために地域との一層の連携や

いくことが課題であり、

目標です」と次

農家に認められる堆肥を提供していきた

ら安定的に高品質生産できているのは 気をつかう。大きな気温差に対応しなが

原料を地元名寄市産にこだわった

期の死亡頭数は取り組み前の30~50%ながら風量や向きなど試行を重ね、肥育 以下へ劇的に減らすことに成功した。 循環扇を設置した。 り新鮮な空気が行きわたるよう、通路に モニア濃度が高いと、豚の消化器系や肺 加えて、環境改善でも成果を その一つが換気対策だ。 必要最小限の換気で、 らは豚の様子 鈴木さんやホクレン 注意深く観察し 舎内全体 舎内のア 上げてい

> 携する姿勢は大切にしたいです」と話す ためにも、地元の畜産農家と小売業者が連 ぶで食べるのが特におい 吉田さんは「地域活性化の と好評で

から堆肥関連機器を導入するなど、耕種50年の節目を迎える。鈴木さんは「これ 食べてもらえるようにしたい」と意気込む。 常温商品も作って、お土産などで幅広く 寄産にこだわった。ちはるさんは「消費者 ほしいとレシピを考案し、原料もオール名魅力を更に高め、たくさんの人に味わって 免許を持つちはるさんが、おいしい豚肉の るさんが手がける加工品のチャー と触れ合うツールとして活用し、 更に、鈴木さんの妻で広報担当のちは さた鈴木ビビッドファ さまざまな挑戦で着実に経営を拡大し 扱っており、 好評だ。調理師 ムは25年に創業

きれいに保たれたシャワー室。紫外線で豚舎への持ち込み物 を殺菌するスペース(写真左上)

- ・精肉・関連加工品の小売り、豚・牛・鶏・羊の肉やホルモンなど常時30~40品を扱う
- 売り場づくりで幅広い年代が利用する。





鈴木さんの豚肉のロース、肩ロース、モモ、バラを常時扱う。モモ肉を使った生ハムはロングセラーで、バラ肉を使 ったサムギョプサルなどは、いろは肉店がトレンドを踏まえ て考案した最近のヒット商品だ

「インスタグラムを活用して販路を 拡大し、地元の畜産農家とともに末永く



Information

株式会社 いろは肉店

住 所:北海道名寄市西4条南5丁目 従 業 員:5人 営業時間:9:00~18:30 定 休 日:火曜日 TEL:01654-2-2488

https://www.instagram.com.nayoro_iroha29/



規模拡大した 4年前に新築した





鈴木ビビッドファーム





意見交換やデータをふまえ 配合している飼料



重豚舎などの各施設。

屋根のある浄化槽

- ●年配の常連客が多いが、トレンドを意識した
- ●バーベキュー人気もあり、通常の倍の厚さ 5.6mmにカットしたバラ肉も脂がしつこくなく 売れ筋。